



縄文の暮らしへ思いを馳せて

「高原の縄文王国収穫祭」開催



10月18日、井戸尻史跡公園で高原の縄文王国収穫祭が行われました。当日は晴天に恵まれ、遠く澄んだ青空の下、来場したおよそ500名がイベントを楽しみました。木の実などでアクセサリーを作るコーナーは子供に大人気。地元の池袋区や縄文の里振興会の皆さんは、屋台の出展や古代米の餅の振る舞いなどで祭りを盛り上げました。



住民の安全を守るため

富士見町建設事業協同組合「支障木除去ボランティア作業」

10月19日富士見町建設業協会加盟の10社により、町内の道路にかかる支障木の除去作業が行われました。



町の要望による町内3か所で作業が行われ、積雪時に折れそうな枝や通学路にかかっていた枝を、高所作業車を使い高い所まで撤去していただきました。安全面だけでなく、すっきりと見晴らしも良くなりました。



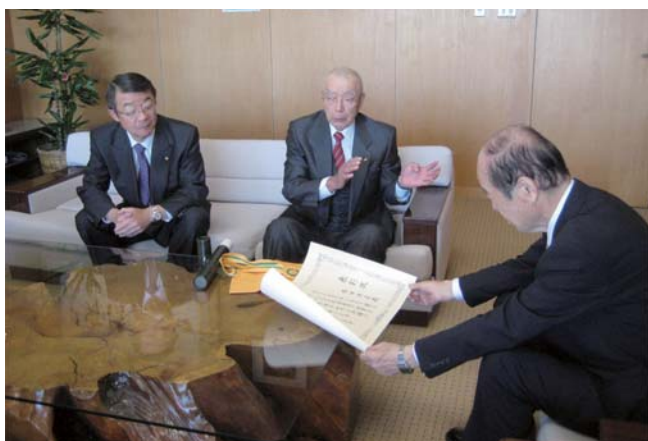
町の文化の祭典開催

第49回富士見町総合文化祭

10月31日～11月2日の3日間作品展示祭が、11月1日には芸能音楽祭が、コミュニティ・プラザをメインに周辺施設で行われました。町の文化サークルや教室などを中心に、



これまで丹精込めて制作してきた作品や高めてきた技術を発表し、訪れた人を魅了しました。また、今年は町制施行60周年パネルを展示し、多くの人が「懐かしい」と足を止めていました。



深く大きな心で長年更生保護活動

根田快正さん、法務大臣表彰受賞を町長へ報告

11月5日、根田快正さん（御射山神戸）が役場を訪れ、法務大臣表彰受賞を町長へ報告しました。



根田さんは、平成9年から現在まで18年間更生保護活動に尽力され、多くの方の社会復帰を支えてこられました。今も保護司として、保護対象者の働く場所の確保や再犯防止のための支援を続けられています。